

令和5年度事業計画



社会福祉法人 昌壽会
豊中グリーンヒル

令和5年度事業計画

社会福祉法人 昌壽会
豊中グリーンヒル

1. 経営事業

(1) 第一種社会福祉事業

- ・特別養護老人ホーム豊中グリーンヒル

(2) 第二種社会福祉事業

- ・老人デイサービスセンター豊中グリーンヒル
- ・老人短期入所事業(豊中グリーンヒル)
- ・生計困難者に対する支援相談事業

(3) 公益を目的とする事業

- ・豊中グリーンヒルの居宅介護支援事業

2. 経営理念

社会福祉法人昌壽会の理念

人のやさしさと温かさをもとめて

3. 令和5年度 基本方針

- ・ 令和4年度の実績に合わせた人員配置を行います。
- ・ 感染症や災害が発生した場合であっても業務継続計画(BCP)の基、利用者に必要なサービスが安定的・継続的に提供される体制を構築します。
- ・ 『利用者様のために』を第一に考え、ご要望に対してきめ細かい配慮を行います。
- ・ 常に健全かつ活力あるサービスに努めると共に、質の高い介護・医療・看護・福祉サービスを地域の皆様に提供します。
- ・ 親切・明朗・優しさをもって全ての人に接します。
- ・ 新しい介護知識・技術、機械化の習得に努力します。
- ・ 職員の親睦・交流を深めるとともに、切磋琢磨を怠らず、進んで研修・研究に努め、社会の発展に応じた広い視野をもって対応します。
- ・ 「生活困窮者自立支援法」に沿った社会福祉法人に求められる事業を提供します。
- ・ 地域福祉活動へ積極的に参加します。
- ・ 職員の確保、定着できる職場環境を整えます(外国人介護士の受入れ)。

4. 事業計画

新型コロナウイルスが2類から5類に変更されることにより3年以上外部との接触がない体制からの脱却と感染拡大に十分注意を続ける対応が求められる。いまだ収束の兆しが見られない新型コロナウイルスの感染と伴にコロナとの共存した生活スタイルへの変化、更には毎年のように発生する自然災害など未曾有の事態の中でも社会福祉法人は利用者や家族、地域住民等を全ての人の「生きる」を守り抜くために創意工夫を凝らし安定的な福祉サービスの提供を継続するなど機動的に必要な対策を講じています。こうした状況下、経営基盤の強化、福祉施設の機能充実と健全な施設運営、人材確保・育成・定着などに向けた活動を展開していきます。地域貢献活動の具体的な試みを検討し地域共生社会の実現に向けての取り組みとして施設が地域の一員としての存在が大事で、「ひとりぼっちをつくらない」絆や繋がりが薄くなった社会、無縁社会を無くすことです。我々自身が自発的な意識を持ち同じ志を持つ事で地域住民の暮らしのなかから想いや願いを連帯して形にする事が大切であります。制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えることが前提で地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』繋がることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会改革を職員目標とし、地域、施設が一体化することを基本コンセプトとし5年度は実行に移していきます。

(1) 在宅・居住系サービスの機能強化

- ・ 高齢者の自立支援に資するサービスの重点化
- ・ 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- ・ 要介護度が高い高齢者への対応強化(吸引、経管栄養対応)
- ・ 制度、分野ごとの「縦割り」では解決できない課題の存在

(2) 地域における公益的な活動への取り組みの推進

- ・ 地域福祉活動への積極的な参加(地域向け研修会、講座の実施)
- ・ 施設に求められる機能(在宅復帰、要介護度が高い高齢者や医療ニーズの高い高齢者への対応)に応じたサービス提供の強化
- ・ 「生活困窮者自立支援法」と社会貢献活動の取り組みの実施
- ・ 社会的孤立、社会的排除への対応(ひとりぼっちをつくらない)

(3) 認知症に相応しいサービス提供

- ・ 認知症対応の推進
- ・ 地域の住民が役割を持ち支え合いながら自分らしく活躍できる地域コミュニティーの仕組みの構築

(4) 医療と介護の役割分担・連携強化・感染予防

- ・ すべての利用者・職員が安心できるよう安全な予防接種
- ・ 在宅生活時の医療機能の強化に資するサービスの充実
- ・ 医療ニーズの対応強化

- ・ 入院退院時における医療機関と介護事業所との連携促進
- (5) 人材の確保と育成の増強
- ・ 人材育成と支援に関する研修会の実施
 - ・ 介護職員の処遇改善とキャリアパス確立
- 今後益々介護サービス需要が増大する中で、医療ニーズを担う介護人材の確保、指導が大きな課題となる。(外国人介護士の新たな雇用形態の構築)
- (6) 災害支援の取り組み(業務継続計画)
- ・ 社協地域福祉ネットワーク会議等への積極的な参加
 - ・ 校区福祉委員会等の意見交換会への参加
 - ・ 防災・減災への取り組みを進める

地域住民からの要望等の意見交換会など施設の取り組みの明確化を目指します。「事業運営の透明性の向上」についての取り組みは必須であり取り組みの内容の“見える化”・“見せる化”をはかり、地域協議会関係団体等、住民に伝えていく取り組みを進めます。また、「施設がコミュニティーに果たす役割」の実践と災害支援の取り組みとして地震や台風の経験で改めて見直された平時からの地域との繋がりをより一層進めてまいります。4年度同様、豊中グリーンヒルの開設以来30年が経過し、施設及び備品の老朽化も進み、大掛かりな主体工事などの更新が必要とされ今後、修繕の実行、計画の作成を計画的かつ効率的に推進することが必要です。

以上の点から豊中グリーンヒルは、令和4年度事業計画を下記の内容を中心に作成し努力致します。

- (1) 法令遵守と施設の管理体制の強化。
- (2) 入所者・利用者の増加を図り、収入の安定増加を目指す。
- (3) 人事考課制度により、人材育成支援を促し職員の適正な待遇改善を図る。
- (4) 適正な人員配置による経費の節減(機械化の導入)。
- (5) 管理費・経費の徹底した削減。
- (6) 地域包括システムの構想(「我が事・丸ごと」の地域共生社会)。
- (7) 人権への理解と認識を深める。
- (8) 人材確保ならびに人材定着の支援(外国人介護士の受入れ)。
- (9) 医療(感染症対策)とともに福祉サービスの継続的な提供の重要性。

以上を今年度の重点目標とします。

5. 各部署の年度計画

【1】 特別養護老人ホーム

1. 収支目標

収入目標値	年間	457, 212, 000円
(介護保険収入等)	月間	38, 101, 000円
入所者目標数	1日	100名
支出目標値	年間人件費	284, 152, 000円
	年間管理費	110, 764, 000円

- ・ 国が示す施策と方向性等、最新情報の収集と対策を常に考え実践します。
- ・ 契約数と現入居者数を的確に把握しベッド稼働率が目標数値を下回らないよう調整を図ります。
- ・ 待機者の現状把握と随時利用者面接を行います。又、申込み後の現状調査を定期的に行います。待機者名簿整理を行い迅速且つ、円滑な入所に繋がります。
- ・ 入所申込み時に本人や家族等へ入所説明と施設見学を実施します。サービス提供の限度を説明し、理解を得た上で施設入所契約を行います。
- ・ 成年後見制度活用が必要と思われる方へは、制度の趣旨・概要と手続きを説明し、安心した施設生活が継続できるよう援助します。
- ・ 入院者の現状確認を行い、短期入所生活介護と密に連携し、計画的に空床ベッドを活用します。
- ・ 看取り介護加算の取得検討も含め、更なる看取りに対する考え方や方針の理解を深めます。利用者(家族)の意向と利用者の尊厳を守る看取り介護の実践をマニュアルに沿った援助と取り組みを行います。
- ・ 診療所と連携し、日々の健康管理と異常の早期発見に努めます。新型コロナウイルスを含めた各種感染拡大防止対策に沿った予防対策を徹底します。基本的な感染予防対策は基より年間を通じて館内除菌と換気を実施し、感染症全般の蔓延防止に努めます。
- ・ 施設物品は大切に扱い耐久年数を延ばします。修理が出来る物品については修理を施行し経費削減を図ります。又、原油・物価高の影響を大きく受けている事を考えマニュアルに沿った節度ある節電等を心掛けランニングコストに対する意識付けを含め経費削減に努めます。
- ・ 遣り甲斐を感じられる職場環境を整備し、働きやすい施設を目指します。既存職員の離職防止と介護人材確保に努めると共に安定したサービス提供の継続と各種加算維持に努めます。
- ・ 施設内外の人権研修等を通し、知識や視野を広げます。又、身体拘束廃止・虐待防

止委員会(1回/3カ月)の定期開催と周知・身体拘束廃止研修(2回/年)、高齢者虐待防止研修(1回/年)等を通し、虐待が起こらない施設風土を構築します。

- ・施設内外で地域における公益的な取り組みを考え継続的な地域貢献活動を実施します。

～ 施設での地域貢献活動 ～

- ① 社会貢献事業に於けるCSW(コミュニティーソーシャルワーカー)を配置します。
- ② 低所得者に対する社会福祉法人等利用者負担額軽減を継続します。
- ③ 継続した地域ボランティアの受け入れを行います。
- ④ 地域のクラブ・サークル活動等(一般・学生等)の発表の場を提供します。
- ⑤ 職場体験・社会見学(一般・学生等)を受け入れ支援します。
- ⑥ 介護福祉士、介護職員初任者研修、介護職員基礎研修等の介護実習・管理栄養士実習・市民後見人養成実習の依頼があれば受け入れます。
- ⑦ 特養施設の説明・介護講習会等の依頼があれば、各種専門職を講師とし施設内外へ派遣します。(講習内容により看護師・介護支援専門員・相談員・管理栄養士・機能訓練指導員・介護職員等の専門職を派遣)
- ⑧ 福祉用具(施設物品)の貸出相談に乗ります。
- ⑨ 赤い羽根共同募金活動に参加します。
- ⑩ 高齢・障がい者雇用の継続と中間的就労支援を検討します。

2. 職員目標

- ① 入所者の安心・安全を第一に考え、ケア・生活の質向上に努めます。
- ② 社会福祉施設職員の自覚を持ち感染症予防対策を徹底します。利用者の安全確保に努めます。
- ③ 各専門職としての自覚を持ち行動します。
 - ・利用者を敬う気持ちで接し、尊厳を守りながら個々に合わせた援助を行います。お客様意識を持ち丁寧な言葉使いと丁寧な介護の実践に取り組みます。虐待が起こらない風土作りを施設全体で取り組みます。
 - ・ケアの資質向上の為、委員会を設置し、毎年更新するマニュアルが現場で活用できる様、計画的な施設内研修を行います。
 - ・重度化対応に備え介護技術向上と適切な福祉用具・介護機器の活用に取り組みます。
 - ・適切な施設介護計画書作成を行います。アセスメント・担当者会議の開催・モニタリング・評価等、計画管理と実践を介護支援専門員が適切に実施・管理します。

【2】 短期入所

1. 収支目標

収入目標値	年間	78,495,000円
	月間	6,541,000円
入所者目標数	1日 18名	
支出目標値	年間人件費	53,410,000円
	年間管理費	19,303,000円

・令和5年度は新型コロナウイルス感染症が季節性の感染症に分類されるため短期入所の利用者の増加も見込まれるため新規利用者の積極的な受け入れ、広報活動を進めて行きます。在宅生活が困難になった利用者や老人保健施設、リハビリ病院から在宅復帰する利用者を受け入れ、在宅復帰や特養入所などに繋げ中間的な役割を担って参ります。

改善策として、

- ① 豊中市北中部と箕面市、吹田市一部の居宅介護支援事業所、リハビリ病院へのパンフレット及びグリーンヒルの特色を記載した冊子を配布し新規申し込みしやすい体制を整えます。
- ② 内部ケアマネージャーへのベッド空き情報を共有し新規利用及び緊急時利用に対応し紹介率を上げていきます。
- ③ ケアマネージャーへ利用中の状況報告及び、異常などの早期発見をすることにより入院を未然に防ぎ在宅生活を継続できるよう情報を共有します。

2. 職員目標

- ・ 利用者の家庭環境を考慮し、残存機能を活用した介護を目指しADLの維持と低下防止に努めます。
- ・ 利用者の安全と安心を第一に考えた利用者本位の介護を行います。統一した介護が行えるように利用者の情報は個別援助計画書を活用し職員間で共有します。
- ・ ケア内容は的確に記録を行い小さな変化にも気づきを持ち利用中、利用最終日に利用者家族、ケアマネージャーに情報、状態を報告し信頼されるショートステイを目指します。
- ・ ケアマネージャーが作成するプランに連動した介護サービス計画書及び個別援助計画書を作成し利用中の安全配慮、リスク管理、援助内容など記載し利用者家族、ケアマネージャーと情報を共有します。
- ・ 貴重品預かり、各使用物品については慎重に取り扱います。貴重品、薬、身体の一部となる眼鏡、義歯、補聴器等はサービス開始の際に確認し記録用紙に記載して最大限の注意を払います。
- ・ サービス提供の継続と加算維持の為、職場環境の整備及び介護職員の人材確保と育成

に努めます。

3. 地域貢献活動について

- ・ 地域貢献活動に於ける CSW を配置します。
- ・ 低所得者に対する社会福祉法人等利用者負担軽減を継続します。
- ・ 継続した地域ボランティアの受け入れを行います。
- ・ 地域のクラブ活動等の発表の場を提供します。
- ・ 職場体験、社会見学を受け入れ支援します。

【3】 デイサービスセンター

1. 収支目標

収入目標値	年間	41,342,000円
	月間	3,446,000円
利用者数	1日平均	13名以上
登録者数	毎曜日	18名以上
支出目標値		
	年間人件費	38,707,000円
	年間管理費	10,937,000円

2. 年間事業目標

法令で定められた研修に加え職員の資質を向上するための研修を計画し実施することによりデイサービス全体のサービス向上、より良い接遇が出来るよう取り組みます。新型コロナウイルス感染症の影響により資料研修が中心となっていたが講義参加型の研修を実施していきます。研修を行うことにより、より内容の理解を深め業務に生かされることを目指します。

3. 年間行事プログラム

年間行事	
4月・・・さくらまつり	10月・・・おやつ作り
5月・・・庭園喫茶	11月・・・紅葉外出
6月・・・オリエンテーリング	12月・・・忘年会
7月・・・夏祭り	1月・・・新年会
8月・・・ミュージックフェア	2月・・・曜日対抗ゲーム大会
9月・・・運動会	3月・・・おやつ作り

毎月の季節に応じた行事計画を行うことにより利用者に季節感を感じて頂き利用者の

心身機能の活性に繋がられることを目的に企画する。また、行事計画においては感染症等の状況に即しながら計画します。

4. 職員研修計画

- 5月・・・事故、拘束研修(他部署合同研修)
- 7月・・・資質向上研修
- 10月・・・感染症研修(他部署合同研修)
- 12月・・・苦情対応研修
- 2月・・・認知症、高齢者虐待防止研修(他部署合同研修)

5. 職員目標

- ・令和5年度の目標は「利用者ファーストの処遇」とする。職員個々の目標及びデイサービス全体の目標を設定する事で個々としてもチームとしても明確な目標に向かって取り組むことができ職員意識を高める事で実績向上に繋がりたい。設定した目標についてはデイサービスフロア内に貼りだし常に意識して行動できるようにする。
- ・利用者一人一人のADLや身体状況を合わせた介護を行う為に介護技術の向上や個々の介護の質向上を積極的に目指します。
- ・他部署との連携、協力体制を取る事で感染症や災害等の非常事態に対しても事業が継続できるように職員が認識するようにマニュアルを作成する。
- ・常日頃から感染症予防に注意を払って行動しデイサービスフロアの消毒の徹底、アクリル板の設置、常時換気の実施、利用者にはマスク着用の協力依頼、送迎時利用者・家族の検温及び体調確認、不要不急の外出の自粛を促していきます。

【4】 居宅介護支援事業所

1. 収支目標

収入目標値	年間	15,693,000円
	月間	1,308,000円
給付管理者数	月間	介護90件以上、予防・総合事業含め30件、 認定調査3件
支出目標値	年間人件費	15,710,000円
	年間管理費	637,000円

2. 事業目標

- ・利用者が住み慣れた自宅で個々の能力に応じ自立した生活を送ることができるように個々の能力に自立支援と重度化予防の視点を持ったケアマネジメントを行います。

- ・ 各サービス事業者や関係者と情報共有を行い利用者の望む暮らしに向けてチームケアを行っていきます。
- ・ 利用者の自立支援、介護予防、重度化防止や地域資源の有効活用をしながらケアプランの適正化を図り、地域ケア会議等、地域活動へも積極的に参加します。
- ・ 入退院時の医療機関との連携を図り必要な情報提供、カンファレンス参加を行い利用者の在宅復帰が円滑に行われるように支援します。
- ・ 必要に応じて地域の民生委員と連携を図り利用者の異常の早期発見に繋がるように情報を共有していきます。
- ・ 介護支援専門員としての知識、技術を習得し専門性を活かしたケアマネジメントとケアプラン作成を行い利用者、家族から信頼される専門員であるよう努めます。
- ・ 他部署、他職種との情報の共有並びに困難事例の検討、相談を行い施設全体で取り組み利用者の安定した生活が実現できるよう取り組みます。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策を十分に行い状況に応じて電話でのモニタリングを実施し予防対策をします。また利用者がサービス利用控えなどならない様に代替え案を利用者、家族と検討し予防していきます。
- ・ 収支目標が達成できるように地域包括支援センター、最寄りの各病院の医療ソーシャルワーカーとの連携を図り要介護、要支援を積極的に受け入れ自立支援に向けたケアマネジメントを行っていきます。

3. 年間研修計画

- 5月・・・事故防止、身体拘束研修 7月・・・苦情対応研修
 10月・・・感染症、労働衛生研修 12月・・・個人情報保護研修
 2月・・・認知症、高齢者虐待防止研修 3月・・・人権啓発研修

4. 職員目標

- ・ 昌壽会の一員としての自覚を持ち他部署の連携に努め助け合い支え合いの精神で取り組んでいきます。
- ・ 介護支援専門員として、より良いサービス提供を目的として自己啓発に努めていきます。
- ・ 利用者の安全確保に常に細心の注意を払い在宅生活の継続を支援していきます。
- ・ 常に利用者、家族に寄り添いながら受容と思いやりの精神を持って接します。
- ・ 職員は常に健康管理に努め自己管理を怠らず利用者処遇及び運営に支障をきたさぬよう日頃より規則正しい生活を心掛けます。

5. 社会貢献活動について

- ・ 地域ケア会議や包括支援センターが開催するネットワーク会議等に参加し地域との

関りを持ちます。

- ・ 認知症(徘徊)高齢者の徘徊を発見した時は状況確認と状況に応じた対応を行い、地域で暮らす高齢者の安全を守ります。
- ・ 災害時の避難場所等の提供と地域住民との連携を図り状況の把握に努めます。
- ・ 災害発生時におけるボランティア活動への参加、取り組みを行います。
- ・ 防災訓練等への参加・協力。

【5】 診療所

1. 収支目標

収入目標値	年間	17, 243, 000円
	月間	1, 437, 000円
支出目標値	年間人件費	7, 312, 000円
	年間管理費	3, 949, 000円

2. 入所者の健康管理

①定期健康診断

- ・ 月1回の体重測定と血圧測定を行います。
- ・ 年1回の胸部レントゲン、年2回の採血等と健康診断を行います。
- ・ 必要に応じて採血、検尿、検便、心電図等行います。
- ・ 医師の指示のもと、検診の結果により地域の医療機関への受診をします。
- ・ インフルエンザ、肺炎球菌ワクチンの予防接種。今後毎年必要となればコロナワクチンの予防接種を行います。

②休日、夜間の対応

- ・ 医師不在時、看護職員の判断により、地域の医療機関への受診を行います。
- ・ 夜間の医師・看護職員不在の場合は、介護職員が看護職員と連絡を取り合い、救急の要請と添乗を行います。

④ 地域医療機関との連携

- ・ 医師は地域の医療機関との情報交換を密にし、入院時、退院時の入所者の把握を行います。
- ・ 看護職員は医師を補助し、他の医療機関受診後も入所者への健康管理とケアが、継続して行われるようにします。
- ・ 豊中グリーンヒルを利用される方々の急変時に対して、診療所の医師、看護職員を中心に、職員一体となり対応します。また、急変時の対応を行った場合は、主治医へも情報を伝達し、連携の強化につなげます。

④ 訪問歯科と口腔ケア、経管栄養

- ・ 健康管理の一環として、歯科治療、口腔内の衛生を看護職員、介護職員、歯科衛生

士とも連携して行います。

- ・ 地域の訪問歯科が、週1回来館します。週1回治療と口腔内の清掃を行い口腔内の衛生管理を行います。
- ・ 医師、看護職員、介護職員との連携、協働による口腔内のたんの吸引の対応を安全に行います。

3. 職員の健康診断

① 定期健康診断

- ・ 年1回の胸部レントゲン、年1回職員の健診(夜勤者のみ2回)を行います。
インフルエンザ、コロナワクチンの予防接種を行います。
必要時、コロナ抗原検査を行います。

② 衛生委員会

- ・ 衛生委員会の中で、感染症の予防と感染症の対応方針を検討し決定します。
合わせて、感染症の基となる褥瘡の予防と対策もこの委員会の中で検討します。
- ・ 衛生委員会では、労働衛生の向上に関する討議も行い、職員の健康管理の目標、職場環境の改善を行います。
- ・ 職員に対しての研修会を開催し、マニュアルの徹底を指導します。
- ・ 年1回ストレスチェックを行います。

4. 機能訓練

① 機能訓練

- ・ 生活リハビリを中心に入所者個々の状態に合わせた機能訓練実施計画書を策定し、身体機能の維持・向上に努める。
- ・ 生活リハビリ(立位訓練・移乗動作訓練・歩行訓練・リハビリ体操・嚥下体操・塗り絵やタオルたたみ等の軽作業訓練・その他レクリエーション・会話等)については計画内容に沿い基本、介護職員が利用者の生活リハビリを行います。生活リハビリを行う上での注意するポイント等は機能訓練指導員が介護職員に指導し統一した対応を行っていきます。関節可動域訓練や個別性の高い機能訓練が必要な利用者に対しては介護職員での実施が難しい為、機能訓練指導員が個別訓練を実施します。(立位訓練・移動動作訓練・歩行訓練・関節可動域訓練・筋肉増強訓練・バランス運動・体操等)
- ・ 身体機能の維持や向上に必要な車椅子や歩行器・ベッドマット・ベッド柵等を利用者の状態に合わせて用意します。

② クラブ活動

- ・ カラオケクラブ・書道クラブ・園芸クラブを定期的に開催し、入所者が楽しみながら機能を維持できる様に努めます。
- ・ 集団でのレクリエーションを随時計画し実施します。

③ 地域貢献活動

- ・ 地域高齢者との交流の場(町内会等)を設け介護予防教室(健康体操や認知症予防に関する指導)を開催し地域高齢者の介護予防に努めます。

【6】給食(厨房)

1. 栄養管理

- ・ 管理栄養士は入所者ごとに栄養管理記録、栄養ケア計画書を作成し、多職種協働で入所者の栄養状態の維持改善、摂食嚥下状態の把握と対応に努めます。また、抱えているリスクに応じて低リスク、中リスク、高リスクにふるい分け、それぞれ定期的に評価、計画の見直しを行いリスクの軽減に努めます。
- ・ 要介護4～5の重度者が入所者全体の6割以上を占め、それに比例してムセや誤嚥、認知症による食事行為忘れや開口不良、摂取拒否等の食事摂取困難者が増え続けている現状を踏まえ安心安全に必要な栄養が摂れるようにきめ細かい食事の個別対応と食事介助技術の向上に努めます。

2. 最後まで口から食べる

- ・ 誰も持っている「最後まで口から食べる」というニーズに寄り添い、安全に十分配慮しながら多職種協働で経口摂取の援助に努めます。
- ・ 重度の嚥下困難者や認知症による食事行為忘れの方へは医師の指示の基、経口維持計画Ⅰを作成し多職種で誤嚥性肺炎等の防止、低栄養防止を行いながら経口摂取維持に努めます。経口維持計画Ⅰは毎月モニタリングし、経口摂取支援の検証に努めます。

3. 食事提供

- ・ 入所者への給与栄養目標量を「日本人の食事摂取基準2020年版」に沿って設定し、適切な栄養量の食事提供に努めます。
- ・ 四季折々の歳時記メニューや様々な和洋中料理を提供すると共に毎月の赤飯付誕生祝い膳、ごちそうパンの日、にぎり寿司の日、各種松花堂弁当、冬季の鍋パーティーなどの行事食も多彩に開催し食事への楽しみを持って頂けるように努めます。
- ・ 魚は全て骨なし処理を施されたものを使用し視力が弱ったり細かい箸使いが苦手な高齢者でも安心して食べて頂けるように努めます。
- ・ 入居者の超高齢化に伴い「硬い」「食べにくい」との意見の多い食材は使用を見直し食べやすい食材を軟らかく調理して高齢者にやさしい食事作りに努めます。
- ・ 温かい料理は温かく、冷製料理はひんやりと適温で食べて頂ける様に温冷配膳車にて配膳し食事への満足度が上がる様に努めます。
- ・ 毎日の残食調査や年1回行う嗜好調査、普段の会話から頂く入所者のご意見、ご要

望は可能な限り献立に反映させ喜ばれる食事作りに努めます。

- ・ 医師の指示の基、エネルギーコントロール食や塩分制限食等の提供に努めます。
- ・ 嚥下困難者へは少量で高栄養が摂れる当施設オリジナルの栄養強化ムース食を提供し、栄養補助食品に頼らず食事だけで良好な栄養状態が保てるように努めます。また、水分には嚥下能力に応じて3段階の硬さのトロミを付け誤嚥防止に努めます。

4. 衛生管理

- ・ 施設独自に整備された「感染症及び食中毒の予防及び蔓延の防止のための指針」を調理従業者、施設職員へ周知徹底し入所者の安全確保に努めます。
- ・ 厚生労働省公布の「大量調理施設管理マニュアル」に沿った衛生管理、食材料管理、調理作業管理等の徹底で食中毒防止に努めます。
- ・ 盛り付け後の料理は配膳するまで食中毒菌の繁殖が抑えられる温冷配膳車内で保管し食中毒発生の防止に努めます。
- ・ 毎日のこまめな清掃や消毒の徹底で清潔な厨房の維持に努めます。
- ・ 1年を通して嘔吐した利用者へは一定期間使い捨て食器で食事提供し、厨房を介してのノロウイルスをはじめとする感染症拡大の防止に努めます。
- ・ 厨房職員に新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染防止の意識付けを徹底し厨房内へのウイルス侵入の防止に努めます。
- ・ 衛生監視員(委託業者)による衛生点検を2回/年実施し、衛生管理への注意喚起に努めます。
- ・ 厨房責任者は定期的に行われる衛生講習会へ参加し、最新の衛生管理情報を習得して調理従業者への周知徹底に努めます。

5. 非常時への備えについて

- ・ 地震や台風などの災害に備え、2日分の食糧や水、嚥下困難者用ゼリーを入所者の人数分備蓄し賞味期限切れが起こらない様に管理の徹底に努めます。
- ・ 災害時に慌てることなく迅速に対応出来る様、分かりやすい災害時食事提供フロー表を各部署の目立つ場所へ掲示し、全職員への周知徹底に努めます。

6. 次世代の人材育成

- ・ 管理栄養士を目指す大学生の臨地実習の場として当施設を活用し次世代の人材育成に努めます。

施設内研修会計画書

令和5年度 施設内研修予定表			
＜ 内 容 ＞			
4月	介護研修(食事・口腔ケア・入浴)	レポート提出	片岡・山田・杉下・山本
5月	事故・拘束研修 ①	10日、24日	奥田・横林・池田・今川
6月	褥瘡・感染症研修	14日、28日	Ns・天野・カ石・塩崎
7月	夜間救急対応研修	レポート提出	勝山・中川(智)・フォン
8月	ショート研修	レポート提出	吉田・入来
9月	介護研修(排泄・移乗・移動)	レポート提出	小見山・稲葉・大塚・村上
10月	感染症研修	11日、25日	N s
11月	ターミナル・人権研修	8日、22日	弘山・西俣・若松
12月	事故・拘束研修 ②	レポート提出	城江・正垣・横野・武中
1月	個人情報保護研修	レポート提出	古屋野 家近 廣瀬・大江
2月	認知症・高齢者虐待防止研修	14日、28日	久保田・喜多・宮浦・ティン
3月	マナー研修	レポート提出	岩崎・トアン・中川(遥)
＜ 対象者 ＞ 特養職員対象			

※太字は担当リーダーとし、各メンバー間の連携を図る事。

令和5年度行事担当チーム表

担当チーム	月	日	内 容	食 事
吉田チーム	4	2日(日)	誕生会	
		16日(日)	パンの日	
城江チーム	5	7日(日)	誕生会	
		14日(日)	母の日	母の日松花堂(30分早上げ)
片岡チーム	6	18日(日)	父の日	父の日松花堂(30分早上げ)
		19日~23日	出前週間	寿司出前
勝山チーム	7	7日(金)	七夕	
		16日(日)	夏祭り	松花堂(30分早上げ)
古屋野チーム	8	6日(日)	誕生会	
		20日(日)	パンの日	
吉田チーム	9	3日(日)	誕生会	
		17日(日)	敬老の集い	敬老松花堂(30分早上げ)
小見山チーム	10	1日(日)	誕生会	
		15日(日)	秋祭り	松花堂(30分早上げ)
城江チーム	11	5日(日)	誕生会	
		19日(日)	お寿司の日	
古屋野チーム	12	17日(日)	お寿司の日	
		20日(水)	餅つき	
		25日(月)	クリスマス会	24日クリスマスメニュー(通常)
片岡チーム	1	1日(月)	新年会	おせち料理(1, 2日)
吉田チーム		2日(火)	書初め	
小見山チーム	2	21日(日)	誕生会	みぞれ鍋(30分早上げ)
		3日(土)	節分	3日節分メニュー(通常)
勝山チーム	3	18日(日)	誕生会	すき焼き鍋(30分早上げ)
		3日(日)	ひな祭り	ひな祭りメニュー(通常)
		17日(日)	誕生会	お寿司の日(30分早上げ)
		18日~22日	出前週間	寿司出前

※ 内容欄に誕生会と記入していない場合 → 誕生会は第1日曜日

〈 注意事項 〉

- * 計画表は前月10日までに、座席表や行事の詳細、タイムスケジュール等と併せて提出する(期限厳守)!!
- * チームで各フロアーの情報を得て作成する事

令和5年度 業務分担一覧表

＜クラブ活動＞		2F	3F
書道	(月1回第3金曜日 AM)	当日出勤者	
華道	(月1回第3金曜日 AM)	正垣 力石	
映画	(月1回最終週土曜日or日曜日)	当日出勤者	
カラオケ	(月2回第2・4月曜日 PM)	当日出勤者	
＜係担当＞		2F	3F
訪問歯科		稲葉	池田
行事表		横林	大塚
車椅子管理		山田 若松	山本 大江
劇薬管理		岡	岡
週間予定表		岡	
実習生担当		勝山	小見山
食事席		家近 杉下	宮浦 力石
PC・ファイリング		久保田 中川(智)	片岡 横野 武中
ゼロ委員会		吉田 勝山 城江	古屋野 片岡 小見山
救急箱(浴室分も)		天野	ティン
排泄委員		入来 喜多 トアン	古屋野 西俣 フォン
園芸		廣瀬 大塚	塩崎 中川(遥)
衣類発注		吉田	小見山
ワックス		岡	岡
加湿器・ペープマット		弘山 今川	岩崎 村上
便座担当		正垣	塩崎
オムツ発注		奥田	
安全対策担当者		岡	

※太字は担当リーダーとし、各メンバー間の連携を図る事。

令和5年度 ゼロ委員会担当者

L=担当リーダー

4月	L 勝山	家近	岩崎
5月	L 吉田	横野	カ石
6月	L 古屋野	久保田	大江
7月	L 奥田	喜多	西俣
8月	L 小見山	稲葉 大塚	村上
9月	L 城江	トアン	フォン
10月	L 塩崎	山田	若松
11月	L 片岡	武中 中川(智)	廣瀬
12月	L 横林	正垣	宮浦
1月	L 弘山	今川	山本
2月	L 入来	杉下	中川(遥)
3月	L 池田	天野	ティン

※太字は担当リーダーとし、各メンバー間の連携を図る事。

令和5年度行事食予定

特養(誕生会・バイキング等)		デイサービス		その他
4月	2(日) 誕生祝い膳	※ 16(日) パンの日	さくら祭り	
5月	7(日) 誕生祝い膳	※ 14(日) 母の日 松花堂	庭園喫茶 (厨房からの手作りおやつ)	5日(金) 子供の日メニュー
6月	4(日) 誕生祝い膳	※ 18(日) 父の日 松花堂	オリエンテーリング	特養出前(第3週月～金)
7月	2(日) 誕生祝い膳	※ 16(日) 松花堂 おやつアイスクリーム	夏祭り (ソフトクリーム)	7日(金) 七夕メニュー
8月	6(日) 誕生祝い膳	※ 20(日) パンの日 + アイス	ミュージックフェア (厨房からの手作りおやつ)	
9月	3(日) 誕生祝い膳	※ 17(日) 敬老松花堂	運動会	4日(月)～8日(金) 大阪青山大学臨地実習
10月	1(日) 誕生祝い膳	※ 15(日) 松花堂	おやつ作り (厨房からのおやつはジュース)	
11月	5(日) 誕生祝い膳	※ 19(日) お寿司の日	紅葉外出	
12月	3(日) 誕生祝い膳	※ 17(日) お寿司の日	忘年会・松花堂弁当 (厨房からの手作りおやつ)	※ 20日(水) 餅つき
1月	元日(月) おせち料理	※ 21(日) みぞれ鍋パーティー	新年会 (おやつ 上用まんじゅう)	25日(月) クリスマスマニュー
2月	4(日) 誕生祝い膳	※ 18(日) すき焼きパーティー	鍋パーティー(上旬2日間、中旬2日間、下旬2日間)	7日(日) 七草粥
3月	3(日) ひな祭り誕生祝い膳	※ 17(日) お寿司の日	曜日対抗ゲーム大会	3日(土) 節分メニュー
おやつ	ケーキ + 紅茶 (1月は上用まんじゅう+緑茶)	ジュース (9月は上用まんじゅう+緑茶)	おやつ作り (厨房からのおやつはジュース)	特養出前(第3週月～金)

● ※印は、昼の食事30分早上げ ● 松花堂は極小まではお弁当箱で、ムースは通常食器で提供

固形おやつへの対応			
種別	きざみ食	極小食	ムース食
固形おやつ	固形		ジュース
お餅つき	やわらか餅入り お汁粉		お汁粉
上用まんじゅう	固形		軟らかい水ようかん
ケーキ		固形	ジュース
フルーチェ、ヨーグルト			全員フルーチェ、ヨーグルト
アイスクリーム			全員アイスクリーム

令和5年度特養行事・業務計画予定表

* 定期会議記入なし

月間目標		月間目標		月間目標	
服薬管理		整容の徹底・衣類の確認		除菌徹底	
4月		5月		6月	
1 土		1 月		1 木	
2 日	誕生祝膳	2 火		2 金	
3 月	居室ゴミ箱掃除の日	3 水	3Fシート	3 土	
4 火		4 木		4 日	誕生祝膳
5 水	3Fシート	5 金		5 月	居室ゴミ箱清掃の日
6 木		6 土		6 火	
7 金		7 日	誕生祝膳	7 水	2Fシート
8 土		8 月	カラオケ	8 木	
9 日	掃除の日	9 火		9 金	
10 月	カラオケ	10 水	次月行事計画提出予定	10 土	次月行事計画提出予定
11 火		11 木	次月行事計画提出予定・2Fシート	11 日	掃除の日
12 水	2Fシート	12 金		12 月	カラオケ
13 木		13 土		13 火	
14 金		14 日	母の日松花堂	14 水	3Fシート
15 土		15 月	香道	15 木	
16 日	ババの日	16 火		16 金	筆道
17 月	香道	17 水		17 土	
18 火		18 木		18 日	父の日松花堂
19 水	3Fシート	19 金	筆道	19 月	香道 出前週間
20 木		20 土		20 火	
21 金	筆道	21 日		21 水	
22 土		22 月	散髪・カラオケ	22 木	
23 日	映画会	23 火		23 金	
24 月	散髪・カラオケ	24 水		24 土	
25 火		25 木	2Fシート	25 日	映画会
26 水		26 金		26 月	浴室清掃
27 木		27 土		27 火	
28 金		28 日	映画会	28 水	
29 土		29 月		29 木	3Fシート・土砂災害訓練
30 日		30 火		30 金	
		31 水	3Fシート		

4月：昨年度個人ケース締め ケアプラン見直し締め
昨年度特養書式一式締め

< 定期会議日程 > 主任会議：第一水曜日 給食会議：第一水曜日 入所選考委員会：第一金曜日 衛生会議：第一金曜日
リハビリ会議：第三水曜日 祭父会議：第一日曜日 排泄委員会：第二水曜日 プリセプター会議：第四土曜日
ゼロ会議：第四水曜日 チームリーダー会議：第四水曜日 各フロアー会議：第一、二、三水曜日

月間目標		月間目標		月間目標	
室温管理		脱水予防		食中毒予防	
7月		8月		9月	
1 土		1 火		1 金	
2 日	誕生祝膳	2 水	2Fシーツ	2 土	
3 月		3 木		3 日	誕生祝膳
4 火		4 金		4 月	
5 水	2Fシーツ	5 土		5 火	
6 木		6 日	誕生祝膳	6 水	3Fシーツ
7 金		7 月	居室ゴミ箱掃除の日	7 木	
8 土		8 火		8 金	
9 日		9 水	3Fシーツ	9 土	
10 月	次月行事計画提出予定	10 木	次月行事計画提出予定	10 日	次月行事計画提出予定・掃除の日
11 火		11 金		11 月	カラオケ
12 水	3Fシーツ	12 土		12 火	
13 木		13 日	掃除の日	13 水	2Fシーツ
14 金		14 月	カラオケ	14 木	
15 土		15 火		15 金	
16 日	松花堂・夏祭り	16 水	2Fシーツ	16 土	
17 月	書道	17 木		17 日	敬老松花堂
18 火		18 金		18 月	書道
19 水	2Fシーツ	19 土		19 火	
20 木		20 日	ハンの日	20 水	3Fシーツ
21 金		21 月	書道	21 木	
22 土		22 火		22 金	
23 日	映画会	23 水	3Fシーツ	23 土	
24 月	散髪・カラオケ	24 木		24 日	映画会
25 火		25 金		25 月	散髪・カラオケ
26 水	3Fシーツ	26 土		26 火	
27 木		27 日	映画会	27 水	2Fシーツ
28 金		28 月	散髪・カラオケ	28 木	
29 土		29 火		29 金	
30 日	浴室清掃	30 水	2Fシーツ	30 土	
31 月		31 木		31 日	

月間目標		月間目標		月間目標	
体調管理		居室美化清掃		手洗い徹底	
10月		11月		12月	
1 日	誕生祝膳	1 水	3Fシーツ	1 金	
2 月	居室ゴミ箱清掃の日	2 木		2 土	
3 火		3 金		3 日	誕生祝膳
4 水	3Fシーツ	4 土		4 月	居室ゴミ箱清掃の日
5 木		5 日	誕生祝膳	5 火	
6 金		6 月	掃除の日	6 水	2Fシーツ
7 土		7 火		7 木	
8 日	掃除の日	8 水	2Fシーツ	8 金	
9 月	カラオケ	9 木		9 土	
10 火	次月行事計画提出予定	10 金	次月行事計画提出予定	10 日	映画会
11 水	2Fシーツ	11 土		11 月	カラオケ
12 木		12 日		12 火	
13 金		13 月	カラオケ	13 水	3Fシーツ
14 土		14 火		14 木	
15 日	松花堂・秋祭り	15 水	3Fシーツ・普通救命講習	15 金	華道
16 月	書道	16 木		16 土	
17 火		17 金	華道	17 日	お寿司の日
18 水	3Fシーツ	18 土		18 月	散髪・書道
19 木		19 日	お寿司の日	19 火	
20 金	華道	20 月		20 水	餅つき
21 土		21 火		21 木	2Fシーツ
22 日	映画会	22 水	2Fシーツ	22 金	
23 月	散髪・カラオケ	23 木		23 土	
24 火		24 金		24 日	
25 水	2Fシーツ・避難訓練	25 土		25 月	入浴(月・木・土・日)
26 木		26 日	映画会	26 火	入浴(火・金・土・日)
27 金		27 月	散髪・カラオケ	27 水	3Fシーツ
28 土		28 火		28 木	終い湯(月・木・土・日)
29 日		29 水	3Fシーツ・土砂災害訓練	29 金	終い湯(火・金・土・日)
30 月	浴室清掃	30 木		30 土	
31 火				31 日	浴室清掃

月間目標			月間目標			月間目標		
風邪予防			口腔ケアの徹底			整容の徹底・私物管理確認		
1月			2月			3月		
1	元旦・新年会		1	木		1	金	
2	火 雪き初め・初風呂(月・木・金・土・日)		2	金		2	土	
3	水 初風呂(火・金・土・日)		3	土	節分メニュー	3	日	ひな祭り・誕生祝勝
4	木 入浴(月・木・土・日)		4	日	誕生祝勝	4	月	
5	金 入浴(火・金・土・日)		5	月	居室ゴミ箱掃除の日	5	火	
6	土		6	火		6	水	2Fシート
7	日	掃除の日	7	水		7	木	
8	月	カラオケ	8	木		8	金	
9	火		9	金		9	土	
10	水	次月行算計画提出予定・2Fシート	10	土		10	日	次月行算計画提出予定・掃除の日
11	木		11	日	掃除の日	11	月	カラオケ
12	金		12	月	カラオケ	12	火	
13	土		13	火		13	水	3Fシート
14	日		14	水		14	木	
15	月	書道	15	木		15	金	書道
16	火		16	金		16	土	
17	水	3Fシート	17	土		17	日	お葬司の日
18	木		18	日	すき焼きパーティー	18	月	書道
19	金		19	月	書道	19	火	出前週間
20	土		20	火		20	水	↓
21	日	みぞれ鍋パーティー	21	水		21	木	↓
22	月	散髪・カラオケ	22	木		22	金	↓
23	火		23	金		23	土	出前週間
24	水	2Fシート	24	土		24	日	映画会
25	木		25	日	映画会	25	月	散髪・カラオケ
26	金		26	月	散髪・カラオケ	26	火	
27	土		27	火		27	水	
28	日	浴室清掃	28	水		28	木	3Fシート
29	月		29	木		29	金	
30	火		30	金		30	土	
31	水	3Fシート	31	土		31	日	浴室清掃

1月: 特養コユールの見直し
作成書類: 来年度行事計画、行事担当表、業務分担表
研修記録

2月: 来年度特養コユール作成

3月: 作成書類: 利用者担当表

令和5年度 職員配置計画

	特養		ショート		デイ		居宅		診療所		計	
	正職	準職	正職	準職	正職	準職	正職	準職	正職	準職	正職	準職
施設長	1										1	0
事務主事	1										1	0
医師									1	2	1	2
主任											0	0
副主任	(1)				(1)		(1)				(3)	0
主事	(3)		(1)						(1)		(4)	(1)
生活相談員	1		1		3						5	0
介護支援専門員	(3)	(1)	(1)				2	1			2(4)	1(1)
機能訓練指導員	1								(1)		1	(1)
看護職員	5	2		1	(2)	(1)					5(2)	3(1)
管理栄養士		1									0	1
介護職員	35	1	6	1	1	1					42	3
ヘルパー		16									0	25
事務員	3	1							(1)		3(1)	1
用務員		2									0	2
合計	47	23	7	2	4	10	2	1	1	2	61	38
	70(8)		9(2)		14(4)		3(1)		3(3)		99(18)	

◆ () 内は兼務職員数

令和5年度 事業計画



社会福祉法人 昌壽会

ほづみ

令和5年度事業計画

社会福祉法人昌壽会
ほづみ

1. 経営事業

(1) 第一種社会福祉事業

- ・特別養護老人ホームほづみ

(2) 第二種社会福祉事業

- ・老人デイサービスセンターほづみ
- ・老人短期入所事業(ほづみ)
- ・老人居宅介護等事業(ほづみ)
- ・生活困難者に対する支援相談事業

(3) 公益を目的とする事業

- ・ほづみの居宅支援事業

2. 経営理念

社会福祉法人昌壽会の理念

人のやさしさと温かさをもとめて

ほづみの理念 ～わたしたちが目指すもの

- 一、わたしたちは、『本人主体の生活支援』を第一とします。
- 一、安心・安全・快適で『その人らしい』家庭的な生活を提供します。
- 一、『尊厳』を保持でき、能力に応じた『自立生活』を支援します。
- 一、『家族』と協力して支えます。
- 一、『質の良いケア』を、地域社会へ永続的に提供します。

3. 令和5年度 基本方針

- ・新型コロナウイルス等感染症対策の徹底
- ・利用率の向上による収支改善
- ・介護職員の確保
- ・サービスの質の向上

4. 事業計画

令和4年度は前年同様に新型コロナウイルスによる集団感染が発生し、ウイルスが入り込むのを止めるのは今後も難しいと考えられます。いかに感染拡大を最小限に抑えるかが、入所者様、利用者様の命と健康を守る上で大切であることを認識し、拡大防止に全力を挙げて取り組みます。

コロナウイルス感染症が発生すると利用者様の受け入れ中止等により収入に大きく影響してまいります。収支改善のために、どの部署においても感染対策を徹底し、利用者を確認、無駄な支出を抑えることで収支改善を図ります。特養においては、直ぐに入所される待機者を確実に把握し、入院や退所による空きベッドの運用を行います。ショートステイは、空ベッド情報の連絡をケアマネージャーに伝えるとともに、利用依頼には迅速に対応することで、利用者数の増加を図ります。デイサービスは、『ニーズに応え、選ばれるデイサービスへ』をモットーに、柔軟な受け入れ体制を整える等ご本人ご家族のニーズに応え、喜んで貰えるような取り組みをします。

職員の確保に関しては、ハローワークへのアプローチ方法の見直しを行うなど、全力を挙げて取り組みます。また「高齢者は支えられる側、若者は支える側」といったことではなく、すべての世代が公平に支えあう「全世代型社会保障」を目指す国の方針にそった介護職員の補助を行うサポータースタッフとして高齢者にも就労の場を継続して提供します。

サービスの質の向上として、エビデンスのある介護を提供するため、令和4年度は取り組みなかった「科学的介護推進体制加算」の算定を行いサービスの質の向上を目指します。介護保険の目的の一つでもある自立支援を行うためにもデイサービス以外にも対象サービスが拡大されるADL維持等加算についても算定を目指します。

社会貢献に関しては、大阪府社協の社会貢献支援員と協力し、支援家電製品の置き場を提供するなど、できる範囲で努力していきます。また防災に関して、可能となれば地域自治会との防災訓練の実施を計画します。

5. 各部署の年度計画

【1】 特別養護老人ホーム

1. 収支目標

収入目標値	年間	349,666,000円
(介護保険収入等)	月間	29,138,000円
利用者目標数	1日	77名
支出目標値	年間人件費	232,843,000円
	年間管理費等	107,480,000円

2. 全体の職員目標（特養・短期入所）

- ★ 我々職員は常に、入所者様・利用者様と密に向き合い・関わり合うこと通じて体温を感じながら五感をはたらかせ、おひとり、おひとりの感性に応じたサービスを提供します。また、経費削減に努めます。

○各グループ目標

<3階特養グループ>

- 入所者様との毎日の関わりの中で信頼関係を築き、安心して生活してもらえよう努めます。
- チームで協力し、他職種との連携も行うことで、入所者様一人一人に合ったより良いケアに繋がります。

《経費削減》

- *エレベーターの使用を減らす（荷物を持っている以外は階段を使用する）。
- *リハビリパンツの使用を減らす（布パンツへの見直しをグループ会議や各担当で行う）。
- *アクエリアスを多用しない（公物アクエリアスは体調不良者のみに提供）。

<4階ADグループ>

- 入所者様に質の良いケアが提供できるよう、職員の介護技術や実践力の向上に努めます。
- 入所者様への「安全な介護」「体調の管理」を個別ケアに組み込み、打撲等の件数の減少・入院者の減少《経費削減》に努めます。

<4階BCグループ>

- コミュニケーションの上でボディータッチや顔色を伺い、体調不良の早期発見に努めます。
- 入所者様の情報交換を毎月の会議で話し合い、良かった例やダメだった例を出し合い、より良いサービスが出来るよう努めます。

《経費削減》

- *空調や電気の消し忘れを徹底的に無くす。
- *夜間のパットの量を減らす（必要以上にパットを使わない）。
- *汚染した衣類はビニール袋を使わず、バケツを使用する。

【2】 短期入所

1. 収支目標

収入目標値	年間	69,140,000円
（介護保険収入等）	月間	5,761,000円
利用者目標数	1日	18.0名
支出目標値	年間人件費	51,742,000円
	年間管理費等	20,095,000円

2. 職員目標

<ショートグループ>

- 利用者様は「お客様」という認識を持ち、職員の立場を考え直し「サービス業」である自覚を持ち、関わり方・接し方について今まで以上に丁寧な援助を行います。
- 出来る限りの「個別ケア」が行えるよう傾聴する時間を作り、職員間での情報を共有し、利用者様一人一人が少しでも満足して利用できるよう努力します。

《経費節減》

- *節電・・・・・・・・居室のエアコン(室温管理・使用点検)。
 - ・居室の電気確認 (OFF)。
 - ・エレベーターの使用を減らす(階段を使用する)。
- *消耗品の管理・・・ペーパータオル・トイレトペーパー等の在庫管理を行う。
 - ・洗剤、漂白剤を正しい量で使用する。
- *パット、オムツ類のコスト削減・・・排尿量に合わせた物を使用する。
- *紙の再利用や文具の節約をする。

【3】 診療所

1. 入所者様の健康管理

入所者様の健康管理は、医師・看護師を中心に行っていきませんが、相談員・介護士とも連携を密にして対応していきます。また、夜間は医師・看護師が不在の為、介護士が医師や看護師の指示を受け連携を取りながら健康管理・救急対応を行っていきます。

① 看護・医療サービスの取り組み

・服薬管理や日ごろの健康管理、処置等を行い入所者様が安心して生活できるよう支援していきます。

・定期的な血圧測定、月1回の体重測定を行い健康状態の把握に努めます。

・医師の指示を受け、定期的な採血を行い入所者様の病状把握に努め、異常の早期発見に繋げて行きます。

・入所者様の病状により、必要に応じて地域のクリニックや病院を受診し、早期治療に努め、入院加療が必要な場合は家族と連携を図り支援していきます。

・状態急変や骨折・誤嚥などの突発的な事故も迅速に支援していきます。

・必要時には、医師と連携を図りながら血糖測定やインシュリン皮下注、在宅酸素を支援していきます。

・入所者様の健康診断を9月ないし10月に予定し、採血・胸部レントゲン撮影等を行い健康状態の把握や病気の早期発見・早期治療ができるように支援していきます。

② 予防接種

・インフルエンザ 11月ごろに入所者と職員希望者を対象に実施します。

・コロナワクチン 感染状況や支援状況に応じ、随時対応していきます。

③ 訪問歯科

・豊中市医療保険センターと豊中医師会の協力を得て、入所者様の歯の健康維持の為、毎週金曜日に訪問歯科診療の支援を行っていきます。

2. 職員の健康管理

・職員の健康診断は、3月と10月の年2回行います。内容は、血圧測定・検尿・採血・検便を予定しております。3月には、心電図と聴力検査、10月には、胸部レントゲン撮影を行います。

40歳以上の職員には、腹囲測定・BMIの判定を行いメタボリックシンドロームの予防を行います。健康診断の結果を淀川労働基準局へ報告書を提出します。月1回、衛生管理委員会を開催し、職員の健康増進に努め、健康障害等を防止出来るように対応していきます。

3. 感染予防

・10月か11月に入所者・職員にインフルエンザの予防接種を行い、感染予防に努めます。インフルエンザ・ノロウイルス・コロナウイルス・疥癬等の感染症の予防に努め、1~3か月ごとに感染症対策委員会を開催するとともに、感染症が発生した際には速やかに臨時会議を開催し対策を立て対応していきます。感染症予防対策として、12月にはノロウイルスの感染対策としてシミュレーションを取り入れた研修を行い、職員の理解を深めるよう研修会を行っていきます。また、ノロウイルス感染が発症した場合も研修を活かし拡大防止と早期終息を目指し対応していきます。コロナウイルスが蔓延しているため、職員はマスクを着用し入所者様の介護等を支

援し、日常生活でも感染リスクの高い行動を控え、大阪府の指示のもと、職員は3勤務毎に抗原検査を施行し施設内への持ち込みを抑えるようにします。万が一施設内でコロナウイルスが発生した際には保健所との連携を速やかに行い、感染対策を指示し拡大防止に努めていきます。

4. 胃瘻の受け入れ

- ・現入所者様が何らかの理由で食事摂取が困難になり、胃瘻が必要となった場合には業務に支障をきたさない範囲で受け入れを行っていきます。

5. インシュリンの必要な利用者の受け入れ

- ・現在1名の入所者様と1名のショートステイ（ロング）利用者様、の2名を受け入れており、必要に応じて受け入れの体制を整えていく。

6. 看取りケアの実施

- ・入所者様と家族様の要望を取り入れ、尊厳のある生き方を支援していくために、医師・病院と連携を図り看取りケアを実施していきます。

7. 医師名・診療科目・診療日

曜日	医師名	診療科名	診療時間
火	雨森医師	内科	午後1:30~4:00
水	仁科医師	内科	午後1:30~4:00
第2・4木	峯崎医師	精神科	午後1:30~4:00
金	中村・松崎医師	内科	午後1:30~2:30
第3金曜日 1回/3ヶ月	川上医師	眼科	午後1:30~

【4】給食部

- ・嗜好調査・栄養ケアマネジメントを活用し、入所者・利用者様の嗜好・体調を把握し、喫食率の上がる食事づくりをします。
- ・カンファレンスなどを通して多職種と連携を取り、入所者・利用者様が美味しく楽しく食事がとれる環境づくりをします。
- ・入所者・利用者様の意見を取り入れ、委託会社と飽きのこない食事（献立・味付け・新メニューの開発）をしていきます。
- ・コロナなどの制限があるなかでも、できる限りの行事を取り入れ、安全に現在の行事食（バイキングや鍋献立など）を実施していきます。
また選択メニューも徐々に元の回数（週三回）に戻していきます。
- ・厨房内の衛生管理の徹底、従業員の体調管理・衛生教育を定期的に行い、入所者・利用者様の食事提供に不備が出ないように努めます。
- ・毎日の食事以外の楽しみ（外食や出前など）が入所者様のADLとつりあわなくなりつつあります。給食会社からの提案（追加料金にて通常メニューより少しアップグレードの食事）を採用し、その方の形態に合わせて提供する機会を設けます。

【5】 機能訓練

コロナ禍で制約が多い中、新型コロナ対策を講じながら、身体を動かす事で気分転換
ストレス発散を図り、免疫力の低下予防に努めて、運動面だけでなく精神面のフォロー（意欲低下
が起きない様）に努めます。

年齢が増す事により、骨や筋力の衰えが増すが維持・向上が図れる様に個別性を考慮し、筋力低下
予防に努めます。

又、個別性を考慮し、ポジショニング・良肢位・移乗方法・福祉用具の活用（変更）なども多職種
で考案して行います。

1. 3階特養の入所者様

- ・グループでの（3～5名）機能訓練に参加希望される方は、機能訓練室にて上肢・体幹や下肢
の筋力強化に努めた訓練を行います。
- ・個別での機能訓練の方に居室、フロアにて筋力トレーニングや関節可動域訓練・日常生活動作
訓練・マッサージなどを行います。

2. 4階特養の入所者様

- ・個別的に筋力・体力維持や向上トレーニングを行います。（今出来ている事が維持
又は、向上出来て意欲向上に繋がる様努めて行います。）
- 又、ベッド上の機能訓練として可動域訓練やポジショニング、マッサージを行います。

3. ショートご利用者様

利用者様、家族様のご希望を伺い、多職種連携で行います。

1、ケアカンファレンスに参加します。

- ・御本人、御家族様のご意向（ご希望）も伺い、御本人のADLも踏まえて多職種での意見交換
も行って、その方に合った機能訓練提供出来る様に心がけます。

【6】 デイサービスセンター(一般型通所介護)

1. 収支目標

収入目標値	年間	66,444,000円
	月間	5,537,000円
利用者数	1日	25名
支出目標値	年間人件費	49,200,000円
	年間管理費	14,806,000円

2.運営方針 『ニーズに応え、選ばれるデイサービスへ』

地域に根差した高齢者複合施設の役割としてのニーズに応えるため、併設の事業所との連携を
強化し、利用者様、家族様、ケアマネジャーの満足度を得て頂けるような取り組みをします。

丁寧な感染症対策を実施しながらもリスクにとらわれ過ぎず、人と人との関わりを大切にし、
生きていく事が楽しいと前向きな気持ちを持って頂けるような居場所作りに取り組みます。また、
既存の体制に捉われず、新しい取り組みに対応できる柔軟な体制を整えます。

- 1 在宅生活の継続が続けられるよう支援致します。
 - ・自分で出来る事は、いつまでも自分でできるように、今ある生活能力の維持・向上を図るための自立支援を意識した関りやプログラム提案をいたします。
(例：靴の履き替え・下駄箱収納・着替え・衣類管理・洗濯たたみ・テーブル拭き等)
 - ・個別に必要な機能回復訓練や動作訓練を行います。
 - ・認知症状のある方ない方も、区別することなく共存してサービスが受けられるよう、工夫します。
 - ・関係機関と連携し、生活全体を考えた支援を実施します。
- 2 楽しみ・生きがい・脳活性に繋がれるような活動を提案します。認知症症状があっても、楽しかったという印象を残せるような支援をします。
 - ・感染防止対策を実施しながらも個別のニーズに応えられるよう、既存の形に捉われない活動プログラムを提案します。
 - ・作業療法を兼ねた作品づくりプログラムを提案、新しい発表の場も増やし、楽しみや生きがいを生み出せるよう支援します。
 - ・土や花に触れる事で得る刺激や思い出の回想、コミュニケーションを円滑に図る媒介としても、園芸活動を継続します。日々の手入れをし役割を持つことで、有用感を得る支援をします。
 - ・総合事業については、ご本人の意欲に働きかけながら、目標指向型の計画を作成実行します。『居場所』や『出番』づくりなど、自立意欲の向上につながるような支援に取り組みます。
- 3 ご家族やケアマネジャーと情報交換をしていきます。
 - ・機関紙の毎月発行を継続します。
 - ・日々の観察記録を丁寧に行い、各種計画書への反映、家族や関係機関への充実した報告に繋がります。
- 4 書類、情報の管理を徹底いたします。
 - ・個人情報保護法に基づき、部外者に個人情報が洩れることのないよう、情報の管理を徹底して行います。
- 5 職員のスキルアップに努めます。
 - ・介助技術の質の向上のため、様々な内部研修を企画します。
 - ・認知症状のある方の利用者及び家族の支援を同時に行なえるよう、認知症状の知識をしっかりと取得いたします。
- 6 感染防止対策を徹底します。
 - ・感染防止対策について、新しい情報を収集し取り入れます。
 - ・感染症研修を実施します。感染症の知識や対処方法の情報を周知し、職員、ご利用者共にリスク回避して頂くように努めます。

【7】 デイサービスセンター(認知症対応型通所介護)

1. 収支目標

収入目標値	年間	25,929,000円
	月間	2,160,000円
利用者数	1日	6名
支出目標値	年間人件費	21,953,000円
	年間管理費	2,615,000円

2. 運営方針

- 1 認知症があっても、安心して安全に落ち着ける居場所となり、家族の介護負担の軽減に繋ぐ事で、在宅生活の継続を支援します。また、家族の精神的な不安感の解消に向けた相談援助を実施します。
- 2 パーソンセンタードケアの理念を大切にします。また、少人数制の特性を活かし、よりきめ細かい個別ケアや配慮を行ないニーズに応えます。
- 3 個々の認知症の状態を詳しくアセスメントし、症状に応じた機能訓練プログラムを立案することで、認知機能の低下抑制・維持回復を目指します。
- 4 昔からの行事や季節の楽しみを活動に取り入れ、季節の移り変わりを感じたり、昔の記憶に働きかけ様々な回想を引き起こしたりすることで、感覚や認知能力を刺激します。
- 5 料理、おやつ作りプログラム他家事動作を取り入れ、能力に応じた自立生活の支援を実施します。役割を持つことで「自分は、役立っているのだ」といった有用感を得るなど、生きがいを見出す支援を実施します。また、園芸活動での収穫物を使用したおやつ作りを行うことで、想像力を高められるように工夫し支援します。
- 6 土や草木の自然に触れる園芸活動でリラックスし、精神的な安定を得てBPSD症状の緩和を目指すことを目標としたプログラムを展開します。
- 7 身体を使う運動や、機械を使用した個別の運動などのプログラムを充実させ、身体機能の維持向上を目指すと同時に、脳への刺激も与えられるように工夫し支援します。
- 8 季節の飾りや楽しみとなる作品作りを提案します。手指を使う巧緻動作による身体機能のリハビリ効果や脳刺激、作品を完成させることによる達成感、他者からの感謝や賞賛を得て自己効力感を高められるように支援します。
- 9 音楽プログラムを充実させ、気分転換やリラックス効果による精神的な安定に繋がります。懐かしい歌を聞くことで感情や記憶に働きかけ脳活性を目指します。音楽にのって手拍子をずる・リズムをとるなど体操時に取り入れ、体を使うことで、身体的な活動を誘発・促進、身体の活性化に繋がります。
- 10 屋内・屋外散策を行い活動の場を広げる事で、気分転換を図り見当識を高める働きかけを行います。
- 11 月に1度、定期的に茶話会を開催することで交流の場を設けて『居場所』づくりを支援します。また、回想法を用いて脳の刺激を与えられるように支援します。
- 12 感染症対策として手洗い・消毒・換気をこまめに行い、安心して通っていただけるように支援します。

- 13 ハンドケア、フットケアを定期的を実施し、職員との信頼関係を深め、安心して過ごせるように支援を致します。また、リラックス効果や血行促進を図り、心身の安定に繋がるように支援します。

【8】 ヘルパーステーション

1. 収支目標

収入目標値	年間	17,400,000円
	月間	1,450,000円
支出目標値	年間人件費	20,733,000円
	年間管理費	584,000円

※援助時間の目標：月 400 時間以上

- 1 利用者がその人らしく在宅生活を継続できる支援を目指します
 - ・ 利用者の状況変化による追加援助等を対応できる体制をつくっていきます。
 - ・ 利用者の状況や体調等、担当ケアマネジャー、主治医、訪問看護等、各関係機関に速やかに報告し、連携していきます。
 - ・ 援助内容の変更や追加援助等を具体的にヘルパーにつなぎ、チームとして情報の共有に努めます。
 - ・ ヘルパー自身の体調管理及び利用者の体温測定や体調管理の観察を徹底します。

- 2 ケアマネジャーから選んでもらえる事業所を目指します。
 - ・ ケアプランに基づき計画通りの援助の提供をおこないます。
 - ・ 新規ケース受付票を作成し、受け入れ状況の把握を行い、効率よくシフトを調整していきます。

- 3 ヘルパーの介護技術の向上、質の高いサービスの提供を目指します。
 - ・ 介護技術の向上・質の向上に努め、利用者に寄り添ったサービスの提供を目指します。
 - ・ 年間研修の計画を立て、人権研修、個人情報保護、感染症・食中毒、認知症研修、マナー研修、緊急時の対応等、援助に活かせるヘルパー研修会を行います。
 - ・ ヘルパーひとりひとりが感染予防対策を徹底し、予防着、フェイスシールド、マスク、手袋、消毒液等を常に携帯し援助に入ります。
 - ・ 豊中市介護保険事業者連絡会訪問部会等の施設外研修やZOOM研修へ積極的に参加していきます。
 - ・ 月に1回、ヘルパーミーティングを開催して、苦情報告、事故報告、ヒヤリハットの検討会を行い情報の共有、再発防止に努めます。

【9】 居宅介護支援事業所

1. 収支目標

収入目標値	年間	16,843,000円
	月間	1,403,000円
支出目標値	年間人件費	18,074,000円
	年間管理費	858,000円

*介護85件・予防20件以上の給付管理をおこないます。

2. 地域の方に気軽に相談しやすい環境を作っていきます。

- ・ホームページでの広報
- ・地域の高齢者実務者会議（高齢部会）に参加し、地域の民生委員や校区福祉委員の方と顔なじみになり、相談しやすい環境を作ります。（豊島校区等服部包括支援センターの校区）

3. ケアマネジメント等のスキルアップを図り専門性を高めます。

- ・継続して支援困難ケースも積極的に対応していきます。
 - ・担当者が不在の時でも担当者以外が、支援が行えるようにケースの状況を共有します。特に支援困難ケースや独居の方等緊急時の対応等リスクの高いケースについて、担当者と同行訪問するなど、担当が必要と判断した時に対応し、ケースを把握できるようにしていきます。
 - ・事例検討会を年4回はおこないます。
 - ・月毎に会議の進行を担当し、週1回の会議の内容を充実させます。情報を共有し質の向上に努めます。
 - ・年間の研修計画に基づき研修を実施します。また個別の研修目標に沿った内容の研修に参加したり、内部研修を企画し個々の資質向上に努めていきます。オンラインでの外部研修にも積極的に参加します。
 - ・ケアマネジャー自身の精神安定を図り、モチベーションを保つことができますようにします。適宜なんでも話せる座談会を開きます。
- ### 4. 新型コロナウイルス感染予防に努めます。
- ・新型コロナウイルス感染予防を徹底し、訪問等おこないます。
 - ・新型コロナウイルス感染予防について、新しい情報を把握し、利用者に啓発活動を継続します。

【10】 接遇向上委員会

前年度は前々年度同様にコロナ禍等に影響され年度初めから半ばにかけて活動が出来なかった。令和5年度は再度「職員同志の融和」に注力し入所者・利用者への対応に良い効果が出るようにして、常に安心、安全なサービスが良化するよう努力します。

《活動内容》

- ・毎月第1水曜日に接遇向上委員会を開催する予定です。
- ・接遇向上委員が中心となって日常の実態の把握をし、現場の声、苦情事例等を参考に、職員同志の融和を含め接遇の向上に努力します。

- ・ 4年度実施出来なかった講師による接遇研修会を検討します。
- ・ ポスターの掲示等を続け意識付けを深め共通の認識を徹底出来る様に活動します。
- ・ アンケート等を又実施し結果を接遇向上に役立てる予定です。

【11】 研修計画

1. 目的

- ・ 職員の倫理・知識・技術の向上を図り、質の高い従業者の育成を行います。
- ・ 資格取得を応援し、職員のキャリアアップを後押しします。

2. 研修方針

- ・ ほづみが職員に求める技術と質について具体的な目標を定め、体系的な研修計画を検討します。
- ・ 職員ごとの研修参加履歴を作成し参加率の向上を図ります。

3. 研修内容

月	研修内容	対象者	講師
4月	新人研修	1年未満の職員	施設長・主任
複数回	認知症について	全職員	—
11月 (数回開 催 予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人権研修 ・ 高齢者虐待防止 ・ プライバシーの保護 ・ 個人情報の保護 ・ 倫理及び法令遵守 	全職員	事務長 施設長
2月	普通救命講習会	3年以上未受講の職員	豊中市南消防署

4. その他の研修

- ① 施設外研修の研修報告会 随時 (特に認知症ケアの研修には積極的に参加する。)
- ② 各部署の研修計画に基づいた研修
 - ・ 感染症の予防及びまん延の防止、食中毒の予防まん延の防止、事故の発生又はその再発の防止、リスクマネジメントは、各部署でおこない全職員が学ぶことができるようにする。
 - ・ 介護技術研修は、各部署の必要な内容で行う。
- ③ 資格取得のためのフォロー研修 (介護福祉士等)
- ④ 外部研修を活用し、喀痰吸引等医療行為の研修を介護職員に受講させます。
- ⑤ 職員全員参加型の自己評価全職員により年1回実施することで、サービスの質の向上に努めます。

【12】 防災計画

- (1) 施設全職員に対する防火・災害訓練教育を実施していきます。
- (2) 消防機器設備の説明及び消火模擬訓練等も演習に取り入れていきます。
- (3) 防災設備品等を購入する。(小型発電機・備蓄品等)
- (4) 消防訓練等の年間スケジュール
 - ①総合避難訓練は、令和5年度2回実施予定
 - ②夜間想定避難訓練勉強会等は新職員の入職後実施予定
 - ③水害等避難想定訓練も取り入れる。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
総合避難訓練									1			1	2
避難誘導									1			1	2
夜間想定					1								1
避難想定訓練(水害等)						1							1
消火訓練[水消火器]									1				1
機器設備[GR受信機]の使用方法等の説明					1				1			1	3
総計	0	0	0	0	2	1	0	0	4	0	0	3	10

※消火訓練に使用する水消火器は消防設備業者のダイリンに依頼する。

- (5) 隣接の障害者施設セントポプリ様と協力し、新型コロナウイルスの感染状況を確認しながら、可能となれば地域自治会との防災訓練の実施を計画します。

施設長	総指揮
事務長	施設長を補佐し、連絡を担当する。
防火管理者	防火管理者の業務を担当する。
主任生活相談員	災害状況および入所者の状況報告を担当する。
その他の職員	通報、避難誘導および救助を担当する。

【13】 職員配置計画

別紙のとおり

【14】 資金計画

介護報酬、利用者負担金等で賄う。

【15】 地域福祉・地域へのかかわり

- ・大阪府社協の社会貢献支援員と協力し、支援用家電製品の置き場を提供します、
- ・新型コロナウイルスの感染状況が収まれば、地域の学校の実習指定施設になる等、常時数名の職場体験実習や介護体験実習を受け入れます。
- ・新型コロナウイルスの感染状況が収まれば、ボランティアの導入、支援を行います。
- ・新型コロナウイルスの感染状況が収まれば、地域の活動〈夏祭り・運動会〉等に参加し、地域との交流を復活します。

4月		5月		6月		7月		8月		9月		
日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	
		1	月									
		2	火					1	火	ホームズ・探偵		
		3	水					2	水			
		4	木			1	木					
		5	金	訪問歯科		2	金	訪問歯科		1	金	訪問歯科
		6	土			3	土			2	土	
1	土	7	日	筆本の会		4	日	筆本の会		3	日	筆本の会
2	日	8	月	理容		5	月	理容		4	月	理容
3	月	9	火			6	火	ホームズ・探偵		5	火	ホームズ・探偵
4	火	10	水			7	水			6	水	
5	水	11	木			8	木			7	木	
6	木	12	金	訪問歯科		9	金	訪問歯科		8	金	訪問歯科
7	金	13	土			10	土			9	土	
8	土	14	日			11	日			10	日	
9	日	15	月			12	月	理容		11	月	理容
10	月	16	火			13	火			12	火	
11	火	17	水	カハ家業		14	水	カハ家業		13	水	
12	水	18	木			15	木			14	木	
13	木	19	金	訪問歯科		16	金	訪問歯科		15	金	訪問歯科
14	金	20	土			17	土			16	土	
15	土	21	日	誕生会		18	日	誕生会		17	日	誕生会
16	日	22	月	筆本の会		19	月	筆本の会		18	月	筆本の会
17	月	23	火			20	火			19	火	
18	火	24	水			21	水	ホームズ・探偵		20	水	ホームズ・探偵
19	水	25	木			22	木	カハ家業		21	木	カハ家業
20	木	26	金	訪問歯科		23	金	訪問歯科		22	金	訪問歯科
21	金	27	土			24	土			23	土	
22	土	28	日			25	日			24	日	
23	日	29	月			26	月	理容		25	月	理容
24	月	30	火			27	火			26	火	
25	火					28	水			27	水	
26	水					29	木			28	木	
27	木					30	金			29	金	
28	金					31	土			30	土	
29	土											
30	日											
31	月											
秋の運動会 散策活動 3F おやつレク		ほづみ文化祭 秋の行楽（風観賞）		クリスマス会 もちつき 3F おやつレク		新年会 映画鑑賞		節分 映画鑑賞 3F おやつレク		ひなまつり 4F おやつレク		

10月		11月		12月		1月		2月		3月		
日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	
1	日											
2	月						1	月				
3	火						2	火				
4	水						3	水				
5	木						4	木				
6	金	訪問歯科		1	金	訪問歯科	5	金	訪問歯科	1	金	訪問歯科
7	土			2	土		6	土		2	土	
8	日			3	日	筆本の会	7	日	筆本の会	3	日	筆本の会
9	月	理容		4	月		8	月	理容	4	月	
10	火			5	火	ゴールデンベル	9	火		5	火	ゴールデンベル
11	水			6	水		10	水		6	水	
12	木			7	木		11	木		7	木	
13	金	訪問歯科		8	金	訪問歯科	12	金	訪問歯科	8	金	訪問歯科
14	土			9	土		13	土		9	土	
15	日	筆本の会		10	日		14	日		10	日	
16	月			11	月	理容	15	月		11	月	理容
17	火	ゴールデンベル		12	火		16	火	ゴールデンベル	12	火	
18	水	カハ家業		13	水		17	水	カハ家業	13	水	カハ家業
19	木			14	木		18	木		14	木	
20	金	訪問歯科		15	金	訪問歯科	19	金	訪問歯科	15	金	訪問歯科
21	土	誕生会		16	土	誕生会	20	土	誕生会	16	土	誕生会
22	日			17	日	筆本の会	21	日	筆本の会	17	日	筆本の会
23	月	理容		18	月		22	月	理容	18	月	
24	火			19	火	ゴールデンベル	23	火		19	火	ゴールデンベル
25	水			20	水	カハ家業	24	水		20	水	
26	木			21	木		25	木		21	木	
27	金	訪問歯科		22	金	訪問歯科	26	金	訪問歯科	22	金	訪問歯科
28	土	お茶会		23	土	お茶会	27	土	お茶会	23	土	お茶会
29	日			24	日		28	日		24	日	
30	月			25	月	理容	29	月		25	月	理容
31	火			26	火		30	火		26	火	
				27	水		31	水		27	水	
				28	木					28	木	
				29	金					29	金	
				30	土					30	土	
				31	日					31	日	
秋の運動会 散策活動 3F おやつレク		ほづみ文化祭 秋の行楽（風観賞）		クリスマス会 もちつき 3F おやつレク		新年会 映画鑑賞		節分 映画鑑賞 3F おやつレク		ひなまつり 4F おやつレク		

令和5年度 職員配置計画

() : 兼務

	特養	ショート	一般型 デイ	認知症型 デイ	居宅介護支援	ヘルパー	診療所	合計
【職 員】								
施 設 長	1							1
主任生活相談員	1							1
主 任					1			1
副 主 任	2		1			1	(1)	4 (1)
主 事		(1)						(1)
機能訓練指導員	0.8	0.2						1
事 務 員	3							3
生 活 相 談 員		1	1(1)	1(1)				3 (2)
看 護 師	2(1)	1	1					4 (1)
栄 養 士	1							1
介 護 員	22(2)	6	4	3(4)		1		36(6)
サービス提供責任者						(2)		(2)
介護支援専門員	2				2			4
小 計	34.8(3)	8.2(1)	7(1)	4(5)	3	2(2)	(1)	59(13)
【嘱 託 職 員】								
医 師							0.3	0.3
事 務 長	1							1
事 務 員								0
介 護 員	1							1
サービス提供責任者								
用 務 員	0.875							0.875
小 計	2.875	0	0	0	0	0	0.3	3.175
合 計	37.675(3)	8.2(1)	7(1)	4(5)	3	2(2)	0.3(1)	63.175(11)
パート職員	21		14	1		7	1	45
パート看護師			1					1
小 計	21		15	1		7	1	46
派遣職員	0							0
合 計	21		15	1		7	1	46
総 計	58.675(3)	8.2(1)	22(1)	5(5)	3	9(2)	1.3(1)	107.175(11)

注1. 医師は、非常勤医師3名、派遣医師1名

注2. パート職員については人員を記入

